

MANICA EXCEL TOOL ツールバー

ICタグ・バーコードの読み込みによる EXCEL の操作、入力が実現！



RFID **バーコード** **EXCEL 入力**
MANICA EXCEL TOOL ホームページ
<http://www.hayato.info/manicatool.htm>



特 長

エクセルに ICタグ読取機能を追加します。

すでに在庫管理等でエクセルを台帳としてご利用されている場合は、すぐに ICタグまたはバーコードシステムとしてご活用いただけます。

管理に必要な 3つの機能を装備します。

エクセル台帳での管理をサポートする「セルへ入力」「ICタグを探す」「セルを探す」の3つの機能を装備します。

すぐに導入できます。

対応ハンディリーダをご購入いただければ当社HPより無償でダウンロードしてご利用いただけます。

対応リーダ



ATID
UHF ハンディターミナル
AT880
UHF Bluetooth



Impinj
UHF 据置リーダ
Speedway
Revolution
UHF



ATID
UHF ハンディリーダ
AT-A100
UHF Bluetooth



DENSO
UHF ハンディリーダ
BHT-1281
UHF Bluetooth



NordicID
UHF ハンディリーダ
Morphic CD
UHF Bluetooth



ACS
NFC リーダ
ACR122
NFC



NEC
USB 接続据置リーダ
RFID マルチリーダ
UHF 13.56MHz 2.45GHz



Panasonic
バーコードリーダ
JT-H300シリーズ
バーコード Bluetooth



SONY
FeliCa リーダー
パソリ RC-S380
FeliCa NFC USB

※読取機能は各機種毎に異なります。

他にも多種のリーダを取りそろえています。詳しくはホームページをごらんください。

MANICA EXCEL TOOL ツールバー

ICタグ・バーコードの読み込みによる EXCEL の
操作、入力が実現！

RFID バーコード EXCEL 入力



機能

MANICA エクセルツールをインストールし、MANICA エクセルツールテンプレートを開くと上部に MANICA エクセルツールバーが表示されます。

ツールバーから見る MANICA EXCEL TOOL の機能。

MANICA エクセルツールのツールバーから見える機能解説です。

ツールバー

機能選択

「セルへ入力」「ICタグを探す」「セルを探す」から機能を選択します。

タグ ID 表示窓

リーダが読み取ったタグ ID がこちらに表示されます。

リーダ接続アイコン

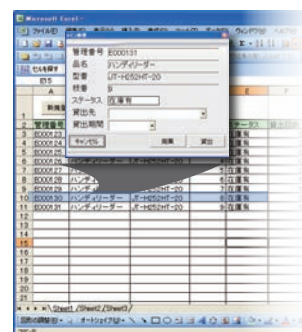
MANICA EXCEL TOOL を起動すると自動的にハンディリーダとの接続を行います。
起動後、約 5 秒でリーダアイコンが点灯しますので、点灯すれば利用準備が完了です。

設定ボタン

リーダの動作や表示の設定をおこないます。

マクロを利用した例

ICタグに連携したフォームの立ち上げ



使用例

「セルを探す」機能で棚卸し。

「セルを探す」機能を利用すれば、簡単な棚卸しが可能です。製品の IC タグを読んでいくと、検索された台帳のセルが色づけされていきますので、製品があったかどうかすぐにわかります。

1 機能選択

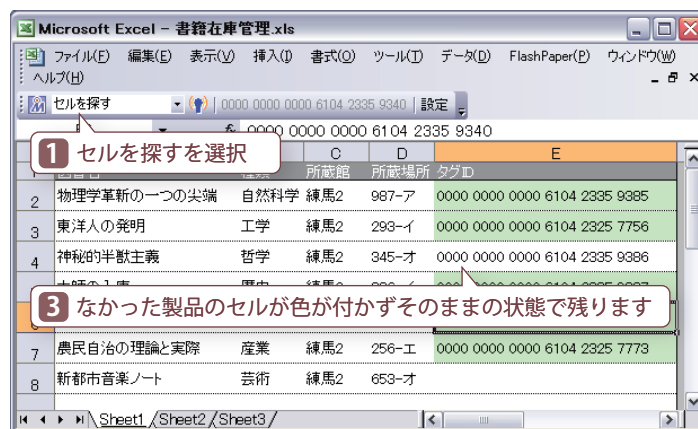
「セルを探す」を選択します。

2 読み取り

棚卸しの対象となる製品のタグをすべて読み取ります。

3 確認

なかった製品のセルに色が付かずそのまゝの状態が残ります。



システム要件

■動作環境（運用に必要なシステム要件）●OS:Windows2000/XP/Vista ●コンピューター本体：上記 OS が稼働するコンピュータ（Pentium266MHz 相当以上の CPU）●メモリ：128MB 以上、推奨 512MB 以上●ハードディスク：セットアップのために 200MB 以上の空き容量、実行時に作業領域として 100MB 以上の空き容量●ディスプレイ：XGA(1024×768)、256 色以上必須●接続：Bluetooth v1.2

MANICA エクセルツールのご利用には、Excel2007、Excel2010 が必要です。

発売元

問合せ先

株式会社ハヤト・インフォメーション

MANICA エクセルツールホームページ

<http://www.hayato.info/manicatool.htm>